

学びの宝庫、飯田

～ 大学生からのメッセージ ～

No.42

「飯田」と「りんご」の これから

立命館大学政策科学部2回生 そう しゅんいちろう 宗 俊一朗
(奈良県葛城市出身)

飯田フィールドスタディに参加しなければ、私は飯田の魅力にはおそらく気づけなかったと思います。今回、飯田市中心市街地で活動する方々に、地域経営の現状や課題点をヒアリングする機会を頂きました。伺った市役所、市民団体、NPO等の皆さんに共通するのは、飯田に貢献したい・飯田を良くしたいという気持ちに満ち溢れていることに加え、アイデアが事業として実現可能なのかと考える冷静な目線も併せ持っていたことです。

例えば酒造及びりんご・シードル(りんご酒)振興事業に携わる方は、当初シードルの需要には疑問だったそうです。しかし海外でシードルが流行にあり、首都圏では業務用シードルが好評という情報もふまえ、飯田ブランドのシードルを作るべきだという考えに至ったということでした。

シードルを全く知らない私でしたが飯田市を訪れて、シードルへの情熱が実り豊かな今後の地域産業につながると思いました。飯田の知る人ぞ知る魅力とは、まさにこの事ではないのでしょうか。



フィールドスタディ成果発表にて